



自らの目標に向かって主体的に学び、考え、判断し、挑戦する生徒

レベル
アップ!

森町活性化計画発表会



県民が選ぶ「静岡県の住みたい街(自治体)ランキング」(大東建託発表 R6.10.30)で第2位にランクインした森町。豊かな自然に囲まれ、新東名のICを2つも有し都会へのアクセスも充実。さらには、温暖な気候とお茶、トウモロコシや柿などの特産物も豊富にある森町は、さまざまな魅力にあふれています。

そんな森町の将来を担う中学生が、今森町に多くある魅力に思いを馳せながらも、「未来の森町をさらに魅力あふれる町」にするには・・・さらなる活性化を図るには、どんなことが考えられるのか? 3年生の総合的な学習の時間(ときわ)では、個人で「森町活性化計画」を探究する活動を行っています。

この活動に際し、森町の今を力強く支え、各種業界で活躍されている25名の地域の方々に御協力をいただきました。町議会議員、建築会社、モリマチリノベーション、観光協会、森町政策企画課、移住コーディネーター、飲食店経営、地域協力隊など、



その業種は多岐にわたります。

9月から2回にわたり、学校に足を運んでいただき、子どもたち一人ひとりが考える「森町活性化計画」に対し、アドバイスをいただきました。いただいた助言をもとに、活性化計画をさらに練り上げて臨んだ11月8日(金)の発表会。子どもたちはアドバイザーの方々や保護者のみなさまの前で、工夫を凝らしたプレゼンを行い、有意義な時間をもつことができました。御協力いただいたみなさまには心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



○「森町活性化計画発表会」を聞いていただいた感想より

最初の頃と比べて格段によかったです。特産品のとうもろこしを使ったコーンポタージュは現在流通している赤いトウモロコシ、白いトウモロコシも視野に入っていて、より現実的な提案でした。次郎柿のタルトも、火を通すものと生の食感を楽しめるもの、それぞれを考慮していてよかったです。メロンを使った綿菓子についても、前回(9月)の話し合いからより具体的なものになっていて、素晴らしい発表でした。今回の発表内容が近い将来実現されることを願います。



生徒さんたちのアイデアはどれも素敵で、私たちの活動にも活かしていきたいなと思えるものばかりでした。今あるものを大切に活用する、B級品を使用する、自然を感じられるようにE-Bikeで自然探索をするなど、私たちが課題としていることも生徒さんたちがものすごく考えられていて、驚くことばかりでした。この活性化計画に少しでも関わらせていただけて、とてもうれしかったです。ありがとうございました。



初期の構想から今回の発表まで、調べ学習を通してたくさん勉強したことが伝わりました。課題をどのように解決するかを5分間という短い時間でまとめることは難しいと思いますが、全員が課題→解決を発表できていました。森町のことについていろいろ調べられていて、生徒のみなさん全員が「森町が好きなんだ」と感じる事ができました。よりよい発表にするために、文字の列をそろえる、誤字をなくすなど、だれでもできるところを修正できるとよりよくなると思います。

役場で実際に行われている生徒について調べ、森町の現状について把握していることが素晴らしいと思いました。抱えている問題について挙げ、解決方法を考え、実行していく過程まで示すことができていました。さらに、実行していく上でのデメリットまで考えているところも冷静に分析できていると感じました。開催するイベントの周知については、発表者の中で被りがあって、もっとユニークな発想があっても良いと思いました。新しいものを生み出すというよりも、森町に今ある資源をいかしていく発表が多く、予算のことも考えて計画している生徒さんも多かったため、現実的に森町をよくしていこうという気持ちが伝わってきてうれしかったです。森町の強みを活かして周知をする大切さを学ぶことができました。後半は森町の特産品についての発表が多く、特産品について詳しく調べてくれていると思いました。

大成功
でした★

『ときわ祭』One song ~結ぶ絆、最高の歌声~

10月31日(木)にときわ祭が行われました。どの学級も中間発表のときよりも格段に磨きがかかった歌声をホールいっぱいに響かせていました。歌声の美しさはもちろんのこと、歌うときの子どもたちの表情もまた印象的な一日でした。陽光祭のときから半年の月日を重ね、いろいろな活動を共にし、クラスで深めてきた絆が表現されていたと思います。

審査員の寺田綾子先生からは、「どの学年も甲乙つけがたい、すばらしい合唱でした。全体的には丁寧に歌い込まれている印象を受けました。音楽は歌を歌ったり、音を奏でたりする教科。1つの学問として理解して歌う、歌って理解する、そんな姿勢で学び続けてほしい」というお言葉をいただきました。受賞の有無以上に、このクラスで歌えたというかけがえのない思いは、きっとこれからの学校生活の中で生きていくと思います。

当日は本当に多くの保護者のみなさまに会場まで足を運んでいただきました。ありがとうございました。そして、まなびのサポーターズの方々をはじめ、駐車場ボランティアをお引き受けいただきました保護者のみなさまやときわサポーターズのみなさまには深く感謝申し上げます。

